

This Month's PICK UP TOPICS!

NEWS

01

内山孝憲新所長 就任ご挨拶

このたび、田中敏幸前所長の定年退職に伴い、理工学メディアセンター所長を拝命いたしました、物理情報工学科の内山孝憲と申します。私と理工学メディアセンターとの関わりは、学習指導副主任（基礎）を務めていた頃にさかのぼります。当時、2年生が授業内容で疑問を持ったとき、担当教員よりも気軽に相談できる場として、ラーニングサポート（当時はS-Circle）をご紹介できたことを、とてもありがたく感じておりました。2011年には、2年生向けの春のガイダンス資料にS-Circleの紹介スライドを挿入し、そのことをメディアセンターの方々に事後的にご報告した記憶がございます。



現在、S-Circleはラーニングサポートに改め、試験前には日吉メディアセンターへ出張支援を行うなど、学生への学習支援がより充実したものとなっています。また、矢上キャンパスにおいては、3年生以下の学生にとって、夜間も安心して学びや就職活動（オンライン面接を含む）に取り組める貴重な場を提供しており、その存在意義はますます高まっております。このような素晴らしい環境が築かれてきたのは、歴代の所長をはじめ、事務長ならびに職員の皆様の「学生ファースト」の考えの下の努力の賜物であり、深く敬意を表する次第です。そのような組織の舵取りを担うこととなり、身の引き締まる思いであります。今後とも、学生の学びと成長を支える場として、理工学メディアセンターがさらに発展していけるよう、尽力してまいります。引き続き、皆さまのご理解とご協力を賜れますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

EVENT

02

第26回サイエンスカフェ

「作り方を作る」デジタルファブ리케이션

2025年度1回目のサイエンスカフェは、情報工学科の鳴海紘也先生を講師にお迎えします。加熱により平面から複雑な多面体を自動で生み出す折り紙Productsなど、斬新な技術を知る絶好の機会です。

学部1・2年生、他キャンパスの塾生・教職員の方も大歓迎です。

会場参加は申込不要ですので、ぜひ気軽に参加してください。

【講師】鳴海紘也先生（情報工学科）

【日時】2025年5月22日（木）18:15-19:00

【会場】理工学メディアセンター創想館1階（お菓子・飲み物付き、50名程度）
オンライン（Zoom）配信あり

【対象】塾生・教職員



詳細・申込
※オンライン参加のみ
(要慶應ID)



PROJECTS
(鳴海研究室)



鳴海紘也先生からの講演案内

3Dプリンタを使ったことがある人は多いと思いますが、3Dプリンタを「作った」ことはあるでしょうか？

僕はこれまで、風船のように膨らませたりしぼませたりできる乗り物の作り方や温めるだけで自動的に目標のかたちへと折れる折紙の作り方を実現してきました。この発表ではデジタルファブ리케이션を駆使した「作り方の作り方」を紹介します。



環境意識が高まり、ゴミの分別は当たり前になりました。館内でも「ゴミ箱」にうまくしている学生をよく見かけます。新年度スタートにあわせ、わかりやすく館内のゴミ箱を種類別に再配置しました。密閉容器の飲み物以外の飲食は禁止なのでたくさんの「ゴミが出る」ことはないと思いますが、引き続き「ゴミの分別」をお願いします。(A1)

先生に聞いてみた!

私の一冊

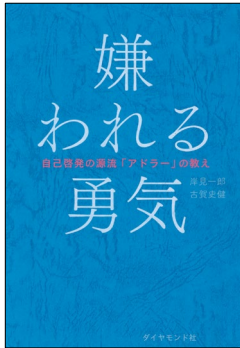
理工学部の先生方に、研究に役立つ本、若かりし頃の思い出の一冊など毎回さまざまな分野のお薦めの本を紹介いただいています。先生方の見ている世界が垣間見えるかもしれません。

Recommended by



電気情報工学科 **小川恵美悠** 先生

研究分野：光診断治療システム



理工学研究の世界では、原因が結果を導くという因果的思考が基盤であり、私たちは日頃から当たり前のように慣れ親しんでいます。これに対し、本書で紹介されるアドラー心理学では、過去が今の自分を決定するのではなく、今の自分がどうありたいかによって行動を決定する、という目的論的立場をとります。仏教の「川の流る」の比喻では、たとえ上流で複雑な流れがあっても、目の前を流れる水には今この瞬間に手を入れ、流れを変えることができると説明されています。つまり、過去がどうであれ、私たちは今の行動によって未来を選び取ることができるのです。人は過去に縛られず、「今ここ」に生きることで自由になれるというアドラーの思想は、理工系の学生にとっても新たな視点を与えてくれるのではないのでしょうか。

嫌われる勇気：自己啓発の源流「アドラー」の教え **Location** 創想ライブラリー

岸見一郎, 古賀史健 著 東京：ダイヤモンド社, 2013

Spotlight

利用者の皆さんに知ってもらいたいこと、耳よりな情報などを紹介します。



アンケートに回答して『缶入り猫型マグネット』をもらおう！ 本館3階OPENキャンペーン実施中

4月にオープンした本館3階、もう足を運んでみましたか？ 個人ブースとミーティングルーム、すでに利用してみた方も、これから利用してみようという方も、本館3階を含む館内施設に関するアンケートへの回答で、最新の理工学メディアセンターオリジナルグッズ『缶入り猫型マグネット』がもらえるキャンペーンを実施中です。先着50名まで・なくなり次第終了となるので、欲しい方は早めに館内に掲示してあるポスターをチェックして、ぜひキャンペーンに参加してください！

本館3階の利用は、個人ブース・ミーティングルームとも閉館時間の60分前までです。ミーティングルームはウェブフォームによる予約と、利用日時に貸出・返却カウンターでのチェックイン(要学生証)が必要です。ウェブサイト案内を確認のうえ、グループ学習やオンラインミーティング等に活用してください。

本館3階
ミーティング
ルーム
利用案内



利用した方も、これから利用する方も！
OPENキャンペーン

缶入り猫型マグネット
アンケートへの回答で
先着 **50** 名様に
プレゼント!!

- ① フォームアンケートに回答
*要履歴ID
- ② 回答後メッセージ画面を
貸出返却カウンターにて提示

※おひとり様1つまで
※なくなり次第終了

矢上メディアのロゴ入り缶!
コミカルな猫たちのソフトマグネット

